

みやまへ 宮前地区

人口: 14,213人(高齢化率33.3%)
世帯数: 7,096世帯

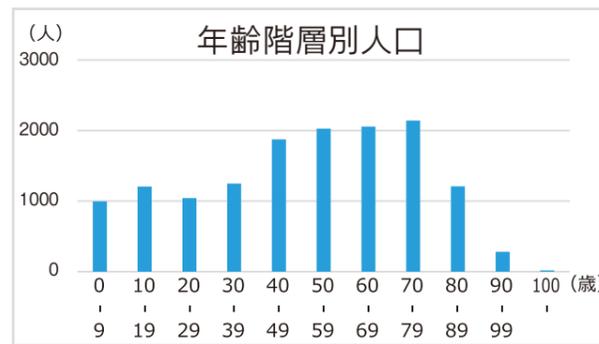


【地区の特色】

宮前地区は、松山市の北西部に位置し、松山の海の玄関である三津浜・高浜地区に隣接している。以前は農業を中心とした地区であったが、近年は商業施設や宅地の造成等が進んでいる。また、文楽「伊予源之丞」や虎舞といった郷土芸能、文化財史跡の保存にも力を入れ、あらゆる活動を通して明るく住みよいまちづくりを推進している。



郷土芸能文化祭



【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校のグラウンドにて防災訓練を行い、避難経路の確認や炊き出し訓練を行っている ・新しい家、若い世代も増えて、一部では子ども会も復活し、三世代交流が行われている ・高齢クラブやグラウンドゴルフ愛好者などが、利用する公園や地域の美化に努めている ・公民館が中心となって、伝統芸能の伝承活動の支援、サークル活動の発表や個人の作品の展示会など、各種の文化活動が盛んである ・交通機関、医療福祉施設、生活関連施設、教育施設等も充実しており、住みやすい ・様々な団体との連携、協力体制がよく、役員OBとの連携も継続している ・三津教会の子ども食堂(フードバンク) ・75歳以上の高齢者の把握(約2,500人訪問) ・内浜町で子どもと地域の人がラジオ体操をする(夏休み)
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤の低い一部の地区や道路の狭い地区では、災害など緊急時の避難体制に不安がある ・要介護者の把握と支援体制が不十分で、地域防災との連携強化が必要である ・町内会加入世帯の減少に伴い、近隣との関係が希薄な地域もある ・各団体のリーダーの高齢化が進み、次世代リーダーの育成が遅れている ・災害時一斉連絡の手段がない ・子ども会が減っている ・祓川町の町内放送のスピーカーを危険があったため撤去されたので、災害時に困る ・高齢者の情報弱者多い(IT化やスマホの普及)
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> ・年々高齢者が増加し、独居高齢者・高齢者世帯の対策が必要 ・増加する高齢者、要支援者の把握 ・介護が必要にならないようにするための対策(健康寿命の促進方策) ・近所づきあいの希薄化、地域コミュニティ不足への対応 ・ひとり親世帯や障がい者の実態把握と支援体制 ・高齢者で耳のとおい方の電話対応が難しい ・民生委員が訪問すると嫌がられ、氏名を名乗れと言われる

宮前地区社会福祉協議会

次世代へ つなぐ福祉のバトン 温かく

構成団体	地区民協・公民館・PTA・母子会・保護司会・婦人会・高齢クラブ連合会・支所 中学校・小学校・広報連絡協議会・サロン(緩和型含む)代表者・子ども会連合会
主な取り組み	活動内容
3地区合同施設訪問	毎年、三津浜・高浜・宮前地区が合同で、地区外の福祉施設に入所された地元出身の方々を訪問・激励しています。
高齢者の見守り活動	民協会と協働して75歳以上の高齢者や寝たきり・独居高齢者を訪問して品物を贈り、現況を確認するなど見守り活動を行っています。
地域団体との連携	地域で活動している様々な団体に助成を行うとともに、情報共有して連携した活動が強化されるよう取り組んでいます。

福祉学習事業

宮前小学校の子どもたちが地域の高齢者や障がい者を招いて体験学習をしています。
見守りをしている独居高齢者に、暑中見舞いや年賀状、手作り作品を送っています。



<地区社協が目指すもの>

宮前地区社協は、基本理念を「次世代へ つなぐ福祉のバトン 温かく」とし、地区内の各団体や、小・中学校へ支援をし、福祉活動を推進しています。
宮前地区社協独自の活動に地区民協と協力し、75歳以上の高齢者を毎年9月に訪問し、敬老の記念品を渡し「悩み事相談」を行い現況の把握に努めています。
また、年間を通じて定期研修を行い地区の人達や各団体と連携して、健康寿命を延ばす活動を行い心豊かに安心して暮らし、次世代へつなぐ地域づくりを目指して行きます。

地区の状況	■地区民協	23名	■町内会・自治会・区長会等	32団体
	民生委員 主任児童委員		2名	■高齢クラブ
	■まち協の設立	—	■子ども会	20団体
			■自主防災組織	30組織

交通至便、教育・医療・福祉施設も充実、転入者が多い地区で、子ども会復活の動きもみられます。様々な団体間の関係がよく、連携体制がとれていることが地区の特徴です。「次世代へつなぐ温かい地域」という理念を大切に、地区社協の活動が展開されています。世代間交流活動においては、新旧住民がなじみ、ともに地域の一員であることを実感できる機会を提供しています。高齢者(約2,500人)の訪問は、地区社協ならではの細やかな関係作りや現状把握の機会として貴重な取り組みです。子ども食堂(フードバンク)などの地域資源とも連携をとっていくことや、担い手を確保するための新たなスタイルを取り入れ、次世代につないでいくことが期待されます。

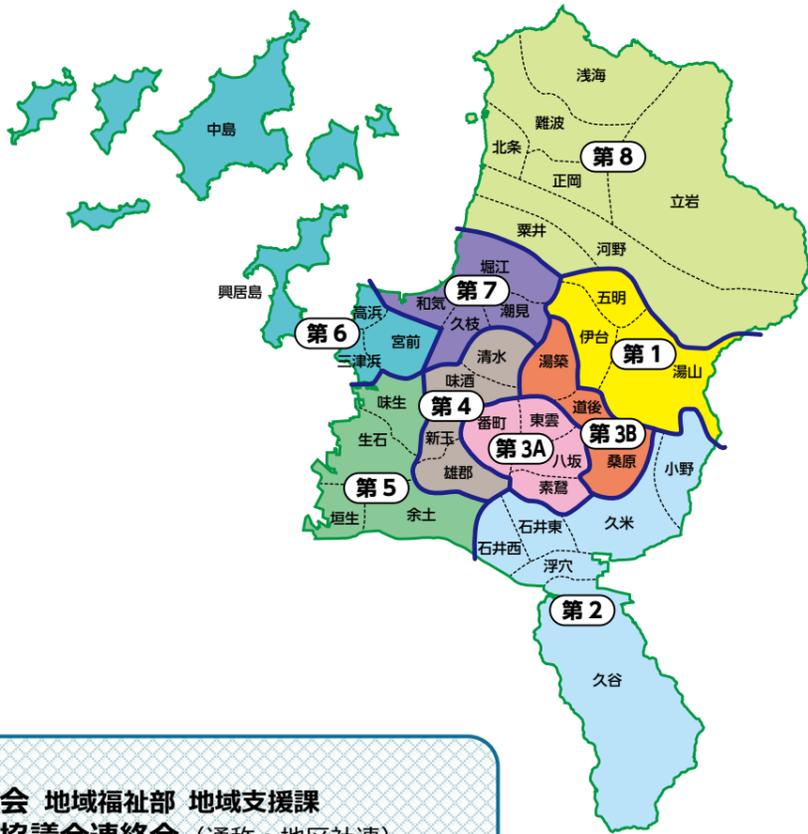


地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
素鷲地区	味酒地区	味酒地区			
第3 B	道後地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	湯築地区		新玉地区		新玉地区
桑原地区	味酒地区	味酒地区			
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第5	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
	味酒地区		味酒地区		味酒地区
第5	余土地区	第5	雄郡地区	第5	雄郡地区
	垣生地区		新玉地区		新玉地区
	生石地区		清水地区		清水地区
	味生地区		味酒地区		味酒地区



発行日 令和6年4月
発行 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）
 〒790-0808 松山市若草町8番地2
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>
作成 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

<『地域カルテ』の見方>

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

五明地区 人口:426人(高齢化率48.8%) 世帯数:225世帯

【地区の概要】
 五明地区は、市内中心より北東に位置し、標高300mの中山間地域で自然に恵まれた地域である。花崗岩土壌と豊富な湿度がある立地条件を生かし、古くから心とう栽培に取り組んでいる。また、五明太郎などの「五明太郎」が自然発生の「五明川が流れており、清流に憩っている。」

①地区の概要

【地域住民からみた地域の状況】

高齢者が多く、この歳が定年できる。- 家庭内の事情がある程度わかっている
 一人で生活して中々、物に助け合いをしている。- 移動サービスが来る
 車での通勤 - 通学時は遅くも20-30分で市内中心部へ行く
 自然が豊かで季節を感じることができる。- 食べ物の心配(コンド)が抱えている
 自主防災と連携し、災害時の避難の仕組みを作っている。- 集会所が利用できる
 まちがで、地域団体との連携が取れている
 田舎暮らしなど地域の子どもの交流

②地域住民からみた地域の状況

高齢者が多く、この歳が定年できる。- 家庭内の事情がある程度わかっている
 一人で生活して中々、物に助け合いをしている。- 移動サービスが来る
 車での通勤 - 通学時は遅くも20-30分で市内中心部へ行く
 自然が豊かで季節を感じることができる。- 食べ物の心配(コンド)が抱えている
 自主防災と連携し、災害時の避難の仕組みを作っている。- 集会所が利用できる
 まちがで、地域団体との連携が取れている
 田舎暮らしなど地域の子どもの交流

③地区社協の概要と取り組み

五明地区社会福祉協議会 人が好き 自然が好き 五明が大好き

【地区社協の概要】
 五明地区社会福祉協議会は、高齢者を対象に、安全確認を目的とした見守りも兼ね、4月に1回のペースで巡回しています。
 小学生が毎月2回、2学期も実施することができ、通年実施および小学生高学年を地域の方で連携しています。
 シクラメン祭
③地区社協の概要と取り組み
 福祉学習事業の一環として、五明地区の60歳以上の高齢者、90歳以上の高齢者を対象に、高齢者の生活支援を目的とした見守りも兼ね、4月に1回のペースで巡回しています。

④地区内関係団体データ

地区民協 令和5年4月1日現在の定数
 まち協の設立 令和5年9月1日現在の設置状況
 町内会等 令和5年度町内会等状況調査(基準日:令和5年6月1日)
 高齢クラブ 松山市高齢クラブ連合会登録数(令和5年7月1日現在)
 子ども会 令和5年度松山市子ども会連合会加入数(令和5年5月1日現在)
 自主防災組織 自主防災組織 地区別結成状況(令和5年4月1日現在)

⑤地域福祉推進のポイント

・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏

- ①地区の概要**
 - ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
 - ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。
- ②地域住民からみた地域の状況**
 - ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。
- ③地区社協の概要と取り組み**
 - ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。
- ④地区内関係団体データ**

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査(基準日:令和5年6月1日)
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数(令和5年7月1日現在)
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数(令和5年5月1日現在)
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況(令和5年4月1日現在)
- ⑤地域福祉推進のポイント**
 - ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏